

第86回計画推進評価部会・第18回計画策定専門部会（令和元年5月30日開催）における意見と対応

(該当ページ順)

No	委員	意見要旨	対応	頁
1	今井委員	プロジェクト編と主要施策編との整合性がわかりにくいので計画書同士の関連性をわかりやすく示してほしい。県民にとっては、地域別の取組みが記載されている主要施策編も関心があると思う。主要施策に横串を刺したものがプロジェクト編だということがわかると良い。	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。 ※策定に当たって	2
2	朱委員	治安のプロジェクトの右側の写真は中華街のように見えるが、中華街は治安が悪いと連想させてしまうのではないかと心配である。場所が特定される写真は使用しない方が良いのではないか。	ご意見については、参考とさせていただきます。	34
3	平田委員	PJ17「雇用」に就職氷河期の方への支援についても記載できないか。	第3期実施計画(案)に、既に記載しています。 ※PJ17「雇用」(A 就業支援の充実)	51
4	能登委員	自然のプロジェクトに動物愛護が含まれていることに違和感がある。	(23のプロジェクトの中で、最も適したプロジェクトに位置付けていることを5/30の部会で説明済み)	60 61
5	杉田委員	SDGsとの関係を整理して一覧表を掲載しているが、整理した結果、この分野は十分、この分野ではさらに取組みが求められるといった、まとめの考察が必要ではないか。	ご意見については、参考とさせていただきます。	68 ～ 71
6	伊達委員	ESG投資にみられるようにSDGsを契機とした新たな投資などにより、経済の活性化につながる側面も重要である。全面的には記載できなくても、そうした観点も含んでいることが垣間見える表現があった方が良い。また、MDGsからの変遷が踏まえられている必要がある。	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。	69
7	伊達委員	1つの施策が別の施策につながるという発想は個別には各所に散りばめられているのだと思うが、SDGsの課題を解決することが産業を生み出すことになるという観点を総括的に記載した方が良い。		

No	委員	意見要旨	対応	頁
8	矢島委員	SDGsについて詳しく説明するものではなく、総合計画がどうSDGsと関係しているのかということを示す部分なのであれば、72・73ページの表の方が網羅的なので、こちらを先に示すべきではないか。その後、具体的な取組みを示した方がわかりやすい。また、1つだけストーリー性を明確に示して、残りの16は簡素でも良いのではないか。	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。 ※「かながわグランドデザインのプロジェクトとSDGsの関係」を先に掲載	70 ～ 73
9	平田委員	SDGsに関連した、県の主な取組みが記載されたのは良いことだと思う。	第3期実施計画(案)に、既に記載しています。 ※SDGs推進に向けた主な取組み	72
10	矢島委員	72ページのSDGsの表は、SDGsで始まり、SDGsで終わっていて分かりにくい。 ①左端に17のゴールを示し、2列目には全ての県の事業を紐づける。 ②左端のSDGs取る。 のどちらかにしてはどうか。	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。 ※欄外に注釈を追記	72
11	平田委員	SDGsについて、72ページの表の文字が見えづらい。73ページの説明は不要ではないか。	ご意見については、参考とさせていただきます。	72 73
12	岩田委員	コミュニティ再生とはどのようなことなのか。また、市町村が主体となって取り組んでいくことなのではないのか。	第3期実施計画(案)に、既に記載しています。 ※戦略「人生100歳時代」	79
13	平田委員	戦略の「ともに生きる社会かながわの実現」の「津久井やまゆり園事件」の表記について、PJ4「障がい児・者」の前文(18ページ)の表現に合わせられないか。	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。 ※戦略「ともに生きる社会かながわの実現」	82
14	中西委員	指標・KPIの説明は凡例だけでは不十分ではないか。99ページでも指標とKPIの説明をしてはどうか。	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。 ※プロジェクトの指標とKPI	99

No	委員	意見要旨	対応	頁
15	関委員	<p>指標・KPIの「設定の考え方」について、もう少し説明が必要である。</p> <p>(例えば、PJ4の指標「相談支援専門員による障害サービス等利用計画等作成率」は、「全国水準と同程度とすることをめざす」とあるが、この「全国水準」は、現在の全国水準なのか、2020年度の増加率を見込んだ全国水準なのか。また、2014年度から2018年度は約20%増加しているが、2018年度から2020年度は10%も増加していない。目標では増加率が下がっている説明が必要である。)</p>	第3期実施計画(案)の記載を修正・追加しました。	99 ～ 122
16	関委員	新しい実施計画のデザイン案は、フォントが小さい。ヘッダー部分を2期計画程度にして、下の説明部分を拡げてはどうか。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
17	関委員	過去の実績値について、2014年度から2017年度の全ての記載が難しくても、2014年度の数値だけでも入れた方がわかりやすいのではないか。(2014年度の数値が無いものは2016年度とかでもよい)。	過去の実績値については、策定後にHPに掲載します。	全体
18	松行委員	指標は本当に指標というネーミングで良いのか。目標ではないのか。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
19	岩田委員	県民にとってわかりやすい、フィードバックが必要である。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
20	伊達委員	指標・KPIの設定の考え方について、量的な拡大が質的な向上にどのようにつながるのかが、全くわからない。また、数字を出すことだけが全てではないということも理解しているが、どれだけの人材とコストをかけるのかが見えない。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
21	矢島委員	紙面で表現することに限界があるのではないか。ホームページも有効に活用できるよう、工夫していく必要がある。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
22	原嶋委員	どのように評価していくのかということについても、基準を明確にしておく必要がある。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
23	松行委員	プロジェクトのページで、KPIの目標数値を毎年度示す必要があるのか。後ろのページに記載しても良いのではないか。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体

No	委員	意見要旨	対応	頁
24	能登委員	誰を対象にした計画なのかを改めて考えて計画書を作成すべきである。詳しくすぎる文章というより、わかりやすい表現の方が重要ではないか。思い切って、省くことも大事である。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体
25	能登委員	今回の計画では、「高齢者福祉」といプロジェクトを「高齢者」にしたのは、学びなどの要素も含まれるからという話だった。関連するプロジェクトに誘導する工夫もあると良い。	(神奈川の戦略がプロジェクトを横断的にまとめているものであることを5/30の部会で説明済み)	全体
26	能登委員	県のホームページの印象が暗いので、改善の余地がある。	ご意見については、参考とさせていただきます。	全体